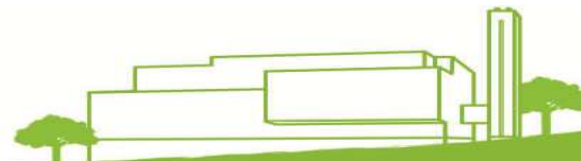


資料3

# 佐賀市におけるプラスチック分別 リサイクルについて(モデル実証報告)

環境審議会  
(令和7年7月29日)

佐賀市環境部循環型社会推進課

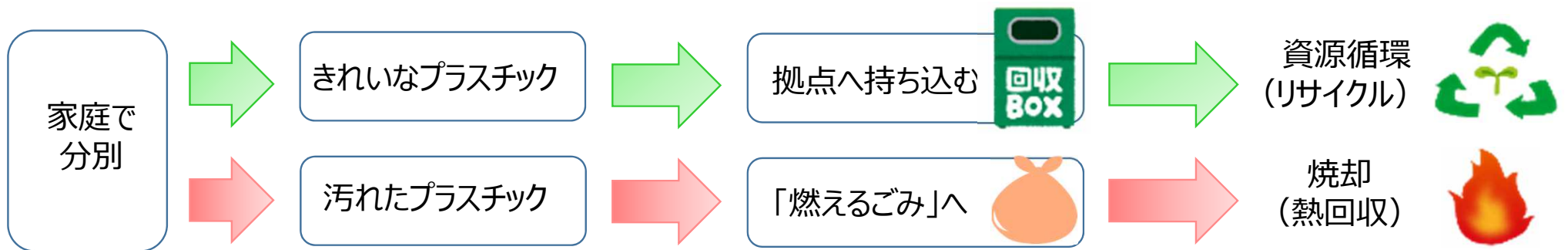


## 1. 分別回収の方法について

- 小規模から開始でき、運営方法も柔軟な対応が可能な「拠点回収」を実施する方向で決定し、質の高い、コスト面や脱炭素効果にも配慮したリサイクルを目指していきたい。

## 2. 現状・課題

- プラスチック資源循環促進法により、地方公共団体は市民等と一体となって使用済みプラスチックを「資源」として循環させていくよう求められている。
- 現在、家庭からのプラスチックは佐賀市清掃工場で焼却処理しているため、資源循環に向け分別回収の取組みを進めていく必要がある。
- 汚れたプラスチックはリサイクルに適さないため、きれいなプラスチックを集める必要がある。



### 3. 拠点回収のモデル実証の概要

#### (1) 令和5年度

期間 2ヶ月間（11月1日～12月28日）

場所 諸富支所（屋内）、三瀬支所（屋内）、北川副公民館（屋外）



#### (2) 令和6年度

期間 5ヶ月間（8月1日～12月25日）

場所 大BOX…本庄公民館（屋外）、神野公民館（屋外）、エコプラザ（屋内）

小BOX…循誘公民館（屋内）、巨勢公民館（屋内⇒屋外）



本庄公民館



神野公民館



循誘公民館







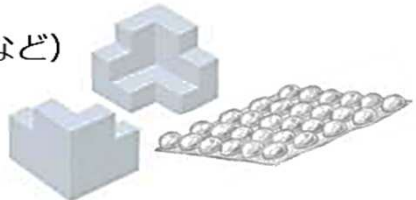

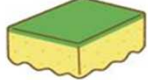


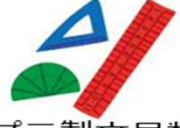

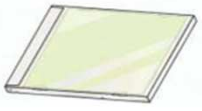





巨勢公民館

### (3) 回収対象物

#### ○回収できるもの(例)

※支所は区別にボックスを設置、公民館は区分なしの一括回収とした。

<p style="writing-mode: vertical-rl; color: red; font-weight: bold;">プラスチック類 (公民館は一括回収)</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl;">容器包装プラスチック</p>	<p>➢商品を入れる容器や商品を包む包装資材 ➢中の商品が消費されたら不要となるもの</p> <p>豆腐パック 卵パック</p>  <p>食品トレイ</p>  <p>ラベル、キャップ</p>  <p>ガムのボトル</p>  <p>きれいなビニール袋 (クリーニングのビニールなど)</p>  <p>※容器包装 プラを示す マーク</p>  <p>発泡スチロール、 緩衝材</p> 
	<p style="writing-mode: vertical-rl;">製品プラスチック</p>	<p>➢商品そのものがプラスチック製のもの</p> <p>バケツ、洗面器、 浴用イス</p>  <p>スポンジ</p>  <p>ザル、コップ、皿類</p>  <p>弁当箱、タッパー類</p>  <p>プラ製文具類</p>  <p>じょうろ、ちりとり</p>  <p>CDケース、 DVDケース</p>  <p>プラ製植木鉢</p>  <p>プラ製ハンガー</p>  <p>プラ製おもちゃ</p> 

# 4. 拠点回収モデル実証の結果について

## (1) 令和5年度回収実績

	三瀬支所	諸富支所	北川副公民館	合計
回収量 (1人あたり年換算)	29kg (1,134人) <b>(0.15kg/人・年)</b>	143kg (9,865人) <b>(0.09kg/人・年)</b>	81kg (167人) <b>(2.9kg/人・年)</b>	253kg (11,166人) <b>(0.14kg/人・年)</b>
回収頻度	0.7回/週	1.1回/週	1.3回/週	平均1.0回/週
異物混入率	<b>4%</b>	<b>3%</b>	<b>1%</b>	<b>平均3%</b>
設置場所	1階ロビー		建物奥の軒下	
回収ボックスの 状況	容器プラ1個、製プラ1個 	容器プラ2個、製プラ1個 	共通用3個 	
				

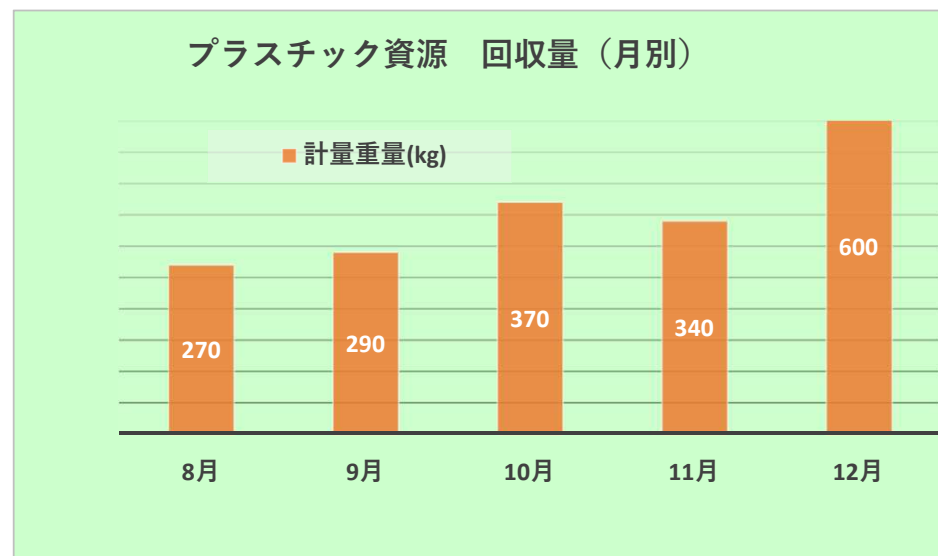
## (2)令和6年度回収実績

回収量 総量 1,870kg (対象人口:65,270人)  
 (1人あたり年換算 0.07kg/人・年)

回収回数 定期回収 43回(月曜日・木曜日)、臨時回収 28回

回収頻度 平均2.5回/週

	循誘公民館	巨勢公民館	神野公民館	本庄公民館	エコプラザ
回収量	197kg	220kg	705kg	400kg	348kg
(1人あたり年換算)	(8,764人) <b>(0.06kg/人・年)</b>	(5,471人) <b>(0.10kg/人・年)</b>	(11,469人) <b>(0.15kg/人・年)</b>	(12,143人) <b>(0.08kg/人・年)</b>	(27,423人) <b>(0.03kg/人・年)</b>
回収頻度	2.1回/週	2.3回/週	3.1回/週	2.4回/週	2.4回/週



異物の例



## リサイクル実績

## 回収したプラスチック資源の処理内訳

◎再資源化	90.8%
◎リサイクルできない可燃物	8.9%
◎リサイクルできない不燃物・危険物	0.3%

## 再資源化



ペレット



ハンガーや  
農業資材 など



固形燃料

## 禁忌品等

乾電池や  
スプレー缶



アルミ缶や  
三脚、ラジコン

## 5. 令和7年度 校区公民館を核とした拠点回収について

### (1) 全市域での分別回収の実施（8月1日～）

- ・ 各校区公民館、エコプラザでの分別回収の実施  
（改修等で公民館が利用できない地区はその他の公共施設）
- ・ 拠点スペースや回収量に応じて回収ボックスを玄関ポーチ周辺、軒下などに1～3個設置予定
- ・ 週2回～3回の定期収集を予定

※市民の利便性や費用対効果等について、引き続き研究していく

回収ボックスのイメージ



	令和5年度	令和6年度	令和7年度～
拠点回収の実施	モデル実証	モデル実証	8月1日～
拠点の確保			
収集運搬・再商品化		モデル実証	週2～3回収
市民への周知			自治会の班回覧、各種メディア広報 7月中旬～